

八幡市市民協働活動センターだより

令和6年12月 ー 第41号 ー

発行：八幡市立市民協働活動センター

(運営：特定非営利活動法人八幡まちづくり協会)

登録団体の活動ニュース

「八幡の歴史を探究する会」

1. 令和6年度の活動状況 (その3: 10月~12月)

- (1) 橋本公民館歴史講座 (10月4日)
演題：「行基と道昭そして橋本と山崎橋」
講師：谷村 勉氏
参加者：23名
- (2) 第52回八幡市民文化祭 (10月26~27日)
展示発表2題
『行基と橋本・山崎橋』・『道標遺産』
参加者：約100名
- (3) 橋本公民館歴史講座 (11月8日)
演題：「源氏と石清水八幡宮」
講師：谷村 勉氏
参加者：24名
- (4) 会報124号の発行 (11月25日)
- (5) 12月 歴探ウォーク、本年都合により中止



八幡市民文化祭展示風景
場所：文化センター3階

2. 今後の予定

1月20日 (月) 会報125号の発行

2月8日 (土) 会員研究発表
(発表：奥山 邦彦氏) 「お亀の方と八幡」
ー相応院様御文を読んでー
場所：八幡市文化センター



3月15日 (土) 美濃山Gタウン歴史講座
(講師：谷村 勉氏)

3月17日 (月) 会報126号発行予定



センター施設利用のご案内

活動センター施設 (団体活動室及びコピー機、印刷機、ロッカー等) をご利用いただくには、**団体登録 (無料)** が必要です。

<登録にあたっての注意点>

- ◎活動内容がNPO団体等の市民の自主的で営利を目的としない社会に貢献する活動であること。
- ◎活動センターの目的の一つである「団体同士の連携やネットワークづくり」「施設運営」に協力できること。
- ◎利用禁止事項の遵守

政治・宗教・営利目的活動、公の秩序又は公序良俗に反する活動をしないこと。

以上の注意点を了承いただき、登録申請書、規約、活動の分かる資料とともに活動センター事務室スタッフまでご提出下さい。

◎上記の注意事項を徹底することが難しい利用については、お申込をお断りする場合がございますのでご了承下さい。

「八幡自然塾」

こんなん知ってた?

クロツラヘラサギ (黒面篋鷺)



まるで篋(へら)のような形の嘴(くちばし)が特徴的である。サギの仲間に似ているがトキ科の鳥だ。

主に干潟や水辺の浅瀬に立ち込んで嘴の篋先部分を左右に振るようにして歩きながら採餌(さいじ)する。そして、嘴に触れる感覚だけで、エビやら小魚やら甲殻類を捕らえて食べる。

クロツラヘラサギの繁殖地は驚くほど狭く、朝鮮半島西岸と中国の極一部に限られているようだ。

冬場では、タイ、カンボジア、ベトナム、台湾、香港などで越冬する。日本では沖縄県、熊本県等に渡来するが数は少ない。また、クロツラ(黒面)ではなく、普通のヘラサギもいるから面白い。



八幡まちづくり協会ニュース



能登半島地震で住民にどのような問題が起きたのかを肌で感じることを目的として、10月13日、14日にかけて石川県の被災地視察を実施しました。

まず、七尾市を目指しましたが、道路は地震の影響で凹凸が多く、電柱も左右に傾き、ブルーシートに覆われた家屋や無人の家屋が点在していました。

能登島水族館では、震災により設備が破損し、ジンベエザメの展示が難しくなりました。しかし、10月にはジンベエザメの再展示が行えるまで復旧しており、これまでの職員の奮闘と再開への熱意を感じました。

古い家屋の被災が中心で、早急に耐震改修が必要と感じました。震災時の避難状況については、自治会等をはじめとしたコミュニティが機能し、助け合いがあったようです。全体として、地形が災害に大きく影響していると感じ、今後の土地利用やまちづくりに課題が残ると感じました。

八幡市においても、地形上の観点から災害対策や避難経路を再検討することが重要です。特に団地などの集合住宅では、コミュニティの問題が課題となるでしょう。

この被災地視察を通じて、私たちは現地の状況を直接見て感じ、多くの学びを得ました。今後の防災対策やまちづくりに役立てていきたいと思えます。

市民協働活動センター

- 所在地 〒614-8022
八幡市八幡東浦5 (旧八幡東小学校 南棟1階)
京阪バス・コミュニティバスやわた「八幡東浦」
下車北へ徒歩100m ※敷地内駐車場スペースあり
- 電話 075-925-5748
- FAX 075-925-5748
- メール ywt-npo.support@kcf.biglobe.ne.jp
- ホームページ <http://www.city.yawata.kyoto.jp/0000004546.html>
- 開館日と開館時間
月・火・水・金・土 午前9時~午後6時
(年末年始・祝日を除く) ※事務室スタッフは開館日の開館時間入室

